

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）

【日本音楽部門大会】

映像物（DVD・Blu-ray Disc）の作成販売・会場内への中継に係る説明書

1 趣旨

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）【日本音楽部門】の運営に必要な標記役務を提供する業者を公募により選定する。

2 日本音楽部門事務局

担当 真下 郁子

〒010-0871 秋田県秋田市千秋中島町8番1号

秋田県立秋田北高等学校内

TEL 018-834-1371 FAX 018-834-1373

MAIL masimo-ikuko@akita-pref.ed.jp

3 選定方法について

映像物の販売を目的とした撮影を希望する業者から企画書の提出を受け、その内容を総合的に評価し、日本音楽部門部会長を代表とする審査委員会で業者を選定する。

なお、企画書は、仕様書を参考に作成すること。

企画書はA4判とし、形式は自由とする。

4 応募資格

<単独事業者の場合>

次に掲げるすべての要件を満たしていること。

(1) 過去に本業務と同種の業務を実施した経験を有していること。

(2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

(3) 民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てをしている者、若しくは再生手続き開始の申立てがされている者（同法第33条第1項に規定する再生手続き開始の決定を受けた者を除く。）、又は会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てをしている者、若しくは更生手続き開始の申立てがされている者（同法第41条第1項に規定する更生手続き開始の決定を受けた者を除く。）でないこと。

<複数事業者による共同企業体の場合>

次に掲げるすべての要件を満たしていること。

(1) すべての構成員が<単独事業者の場合>の(2)及び(3)の条件を満たすこと。

(2) 構成員のいずれかが<単独事業者の場合>の(1)の条件を満たすこと。

また、第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会(以下「実行委員会」という。)は代表者を対象として出店許可を行うため、その他の構成員については、代表者との委託契約により業務を行うこと。その場合において、本業務全体の進捗管理及び取りまとめ等は代表者の責任において行うものとする。

5 物品販売の出店許可申請

審査により決定された業者は、「第50回全国高等学校総合文化祭(あきた総文2026)物品販売・役務提供取扱要領」第4のアに該当し、同要領に基づき、出店許可申請の手続き等を行うこと。

6 販売品への損失補償等の責任

実行委員会は、出店許可を承認したことに起因する損失補償等については、一切の責任を負わない。

また、商品の製造・販売は、全て業者の責任で行い、それらの行為によってその他の第三者に損害が生じたとしても実行委員会は一切責任を負わない。

7 仕様書及び説明書を交付する場所及び期間

(1) 場所

第50回全国高等学校総合文化祭(あきた総文2026)大会公式ウェブサイト
<https://akita-soubun2026.pref.akita.lg.jp/>

(2) 期間

令和8年1月30日(金)9時から2月27日(金)16時まで

8 質問の期間

仕様書及び説明書等について質問がある者は、令和8年1月30日(金)から2月6日(金)までの間において、日本音楽部門事務局に対して、メールにより行うこと。

質問に対しては、原則として令和8年2月10日(火)までにメールにより回答し、その内容については、あきた総文2026公式ウェブサイトへ公表するものとする。ただし、その内容が軽微なものにあつては、日本音楽部門事務局の担当者の口頭による回答のみとすることができる。

9 企画書等の提出について

書類を郵送または持参により日本音楽部門事務局へ提出すること。

(1) 提出期限 令和8年2月27日(金)16時必着

(2) 提出書類 企画書5部(任意様式)

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）

【日本音楽部門】

映像物（DVD・Blu-ray Disc）の作成販売・会場内への中継に係る業務仕様書

1 要旨

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文2026）【日本音楽部門】映像物の販売を目的とした撮影を行う業者について、公募により企画書を受け付け、審査を行い選定する。

2 業務内容

- (1) 上記大会におけるDVD・Blu-ray Disc（以下、DVD等とする）の販売に係る、撮影から販売までの業務全般
- (2) 会場内への映像の中継

3 撮影日時・内容・場所

- (1) 撮影日時

①本大会	令和8年7月30日（木）	10:00～18:00（予定）
	令和8年7月31日（金）	10:00～18:00（予定）
②生徒交流会	令和8年7月31日（金）	16:00～16:30（予定）

なお、会場設営日は、7月27日（月）を予定している。
- (2) 撮影内容

①本大会	（各都道府県代表の演奏発表及び開閉会行事）
②生徒交流会	（生徒委員企画による参加生徒との交流会）
- (3) 撮影場所 由利本荘市文化交流館カダーレ
〒015-0076 秋田県由利本荘市東町15
TEL：0184-22-2500 FAX：0184-22-3376

4 撮影に関する仕様・留意点

- (1) 各団体の全ての演奏を記録すること。
- (2) 映像物作成のために、楽譜を読めるスタッフを常駐させ、演奏の流れに則って演奏者（全体のみでなく、ソロやパートなど）を的確に映像化できること。
なお、楽譜については選定業者が希望する出演団体より預かり、返却も責任を持って行うこと。
- (3) 臨場感溢れる映像を得るため、演奏中の全体がわかる正面からの映像だけではなく、少なくとも3方向（正面、左右または舞台そで等）から画角・サイズ等を工夫して適切に撮影し、スイッチャーを用いた効果的な映像収録ができること。

- (4) 収録音声は会場のライン出力を使用すること。(演奏は会場3点吊りマイクで収録)
- (5) 審査員紹介・表彰式や、交流会も全て映像化できること。(プロローグロールやエンドロールに会場への入場の様子、係生徒の仕事の様子、見送りの様子などの映像を組み込むことができること。)
- (6) DVD等やケースのデザインなど、大会の雰囲気を醸し出す案(マスコットキャラクターを使用したデザイン)を日本音楽部門事務局に提示し、相談の上決定できること。
- (7) 演奏中は座席を移動しながらの撮影を行わないこと。
- (8) 業務に必要な映像機器等の搬入・搬出は、日本音楽部門事務局との協議の上、責任をもって行うこと。
- (9) 事前に参加団体(参加校)の演奏曲目・人数・出演時間など撮影業務に必要な情報のうち、主催者が提供可能なものについては主催者が取りまとめの上、撮影業者に提供する。

5 販売ブースの設置

- (1) 選定業者は、会場内ロビーに販売受付を設置することができる。
- (2) 具体的な設置場所については、選定業者と日本音楽部門事務局が協議の上、決定する。

6 販売ブース及び会場内への中継

ロビー内にはモニターを設置し、モニターには収録する映像を同時配信することを原則とする。その設置場所については、選定業者と日本音楽部門事務局が協議の上、決定する。

7 DVD等の販売について

- (1) 各団体への注文受付から納品まで責任を持って行うこと。
- (2) 注文方法のマニュアル・注文書等を作成し、前日までに日本音楽部門事務局へ出演者分を提供すること。
- (3) 現地での注文等の受付は協議した販売ブースで行うこと。
- (4) 大会終了後、できる限り速やかに購入者に送付すること。
- (5) 価格はできる限り安価なこと。
- (6) 商品についての苦情等への対応は選定業者が行うものとし、主催者はその責を負わないものとする。

8 映像等の提供

大会終了後、日本音楽部門事務局に、撮影した映像等を無償で提供すること。提供の方法等については、別途協議するものとする。

9 費用について

本件に発生する費用（使用会場の物品販売手数料や出店に伴う会場使用料増額分を含む）は、全て選定業者の負担とし、第50回全国高等学校総合文化祭秋田県実行委員会（以下、実行委員会という。）は一切負担しないものとする。

自然災害、感染症の流行等により大会が中止又は延期となった場合に選定業者に発生した損失について、実行委員会は一切負担しない。

10 企画書の内容について

- (1) DVD等の映像内容について
- (2) DVD等の画質・パッケージ仕様
- (3) DVD等の販売予定価格
- (4) 会場内への中継に係る内容
- (5) 業務実施体制、スケジュール（納期）、過去実施実績
- (6) その他

11 その他

- (1) 本業務における成果物の所有権は、実行委員会への成果物の提供が完了したときに、実行委員会へ移転するものとする。本業務における成果物の全ての著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む）は成果物の提供をもって実行委員会に譲渡されるものとする。また、著作権については、成果物に係る著作権者の著作者人格権を将来にわたって一切行使しないものとする。
- (2) 本業務を安全・確実に実施するように努めるものとし、業務実施にあたっては、参加者等の安全確保を十分に図ること。
- (3) 選定業者に対して、協賛の依頼を行うことがある。
- (4) その他本仕様書に記載のない事項で必要な事項については、発注者と受注者が協議のうえ、決定するものとする。

12 参考

第49回全国高等学校総合文化祭（かがわ総文2025）日本音楽部門

参加団体数 46団体 出演生徒数 723人

※ 秋田大会は参加団体数 約46団体、出演生徒数 約800人の見込み。